



審議された主な議案

平成27年8月7日、10月8日に臨時会を開き、条例案等4件（8月）、人事案件1件（10月）が提出されました。また定例会を10月16日から11月13日まで開き、条例案等の議案28件が市長から提出されました。なお、議員からは意見書1件、請願1件が紹介提出されました。



※採決結果は本会議の結果を掲載しています。
議長は表決を行いません。

【議第87号】 草津市立幼稚園条例の一部改正

笠縫東幼稚園が幼稚園型認定こども園へ移行することに伴う園名の改正、新たに3歳児の受け入れや、4歳児、5歳児の定員の見直しなどを行うものです。

審査における質疑応答／意見《文教厚生常任委員会》

議員 市内で3歳児の幼児教育・保育に対してどれだけニーズがあるか伺う。

市 3歳児の幼児教育・保育については、「草津市子ども・子育て支援事業計画」において平成31年度までに約700人のニーズがあると見込んでいる。受入については私立の施設で約360人を対応しており、残りの約340人について、今後私立の施設の動向を踏まえながら、確保に努めていく。

議員 こども園について、説明会の参加人数などの状況から、今回見直した各年齢の定員が適正かどうかについて伺う。

市 定員については、現施設の受入可能人数を勘案しながら決定している。説明会には3歳児の保護者以外に、0歳から2歳児の保護者なども参加されており、制度自体の説明を聞きに来られている方も多くいた。



【議第88号】 草津市預かり保育および延長保育の実施に関する費用徴収条例

幼稚園型認定こども園、幼保連携型認定こども園の開園にあたって、これらの施設に通う子どもの預かり保育料、延長保育料の費用徴収に関する規定の整備を行います。主な改正点は、常時利用預かり保育の保育料月額を7,000円から段階的に平成30年度には8,000円に引き上げることや、日単位利用預かり保育の保育料を利用時間に応じて定めるものです。

審査における質疑応答／意見《文教厚生常任委員会》

議員 こども園の開園にあたって保育料を見直す理由などについて伺う。

市 常時利用の保育料については、幼稚園の利用者負担額の見直しに合わせて段階的に変更する。

日単位の保育料については、1日当たり定額で設定していたが、現在1日利用しても、2時間だけ利用しても保育料が同額であるので、時間単価での料金設定にすることで、利用者の不公平感を無くすことを目的としている。

議員 幼稚園と保育所の延長保育の利用者数について伺う。

市 幼稚園は3園で実施しており、平成26年度の利用者の実績は、常時利用の登録が33人、日単位での利用が127人で、一度以上利用されたことがある方が合計で160人となり、全体の約8割にあたる。保育所については、平成27年7月の実績で180人が利用しており、全体の約3割が利用している。



主な評価項目を掲載します

事業名 超小型EV車導入費							
事業概要 環境に配慮した超小型電気自動車を公用車として導入（4台）。							
評価 改善							
(内訳)	評価	拡充	継続	改善	縮小	廃止	その他
	人数(人)	0	0	9	2	0	0
【評価説明】							
EV車の導入により、市の環境配慮への取り組みのアピールや環境に対する市民の関心を高めるための一定の効果は期待できるものの、稼働率が高くないことなどその運用面で課題がうかがえる。 今後、公用車全体の運用の中で、EV車の運用について改めて市の取り組み姿勢を明確にし、課題となる事項の解消に向けて取り組まれない。							

事業名 シティセールス推進費							
事業概要 「くさつ魅力発信塾」、「KUSATSU BOOSTERS」の拡充。市をPRするCMの作成・放映。「たび丸」PR活動の推進。							
評価 継続							
(内訳)	評価	拡充	継続	改善	縮小	廃止	その他
	人数(人)	3	8	0	0	0	0
【評価説明】							
市制60周年記念事業を中心として、各種活動が市民の目に見えるようになってきているが、「KUSATSU BOOSTERS」の活動が当初より少なくなっている感もあるので、さらなる工夫をされたい。 今後も当事業の目的の一つである市民の誇りや愛着の醸成を常に念頭に置き、全国的な流行に流されることなく、地道に粘り強い取り組みを継続されたい。							

事業名 健康診査費							
事業概要 メタボ予防健康診査、肝炎ウイルス検診に加え、働く世代の女性支援事業として子宮頸・乳がん検診の費用を助成。							
評価 拡充							
(内訳)	評価	拡充	継続	改善	縮小	廃止	その他
	人数(人)	6	5	0	0	0	0
【評価説明】							
無料クーポン券等の送付により健診受診率の向上がみられ、がん等の早期発見や治療・保健指導につながっているが、国・県が目指す高い受診率の目標を念頭に置き、さらなる受診率の向上に努められたい。 また、受診の意識付けの啓発をさらに工夫することや、より短時間で手軽に受診しやすくするために医療機関の対応にも配慮をお願いするなど、当事業がより充実したものとなるよう取り組まれない。							

事業名 まちづくり協議会推進費							
事業概要 まちづくり協議会への人的支援（嘱託職員の雇用等）、財政的支援（補助金、交付金）。							
評価 継続							
(内訳)	評価	拡充	継続	改善	縮小	廃止	その他
	人数(人)	0	9	2	0	0	0
【評価説明】							
まちづくり協議会の認知度の高まりや、協議会内の各種団体・部会等の活動や運営がより安定的なものとなるには、なお時間を要すると考えられるため、引き続き組織の安定強化と地域住民への周知をさらに進めることが必要である。 今後もそれぞれの地域の特性や進捗状況も考慮しながら、まちづくり協議会への支援を継続して推進されたい。							

事業名 児童育成クラブ運営費							
事業概要 児童育成クラブの管理運営費、民設学童施設の改修等に対する補助など。							
評価 拡充							
(内訳)	評価	拡充	継続	改善	縮小	廃止	その他
	人数(人)	7	4	0	0	0	0
【評価説明】							
近年、保護者の働き方や社会情勢等の変化により、放課後の子どもの居場所を求める声が高まっていることから、当該事業が担う役割はますます重要となってくる。 平成26年度末に待機児童の緊急対策を講じたことに鑑み、今後はより一層きめ細かく市内の人口動態や学区別のニーズ把握に努め、児童・保護者の希望に沿えるよう事業の拡充に取り組まれない。							

事業名 <介護保険事業特別会計> 認知症施策総合推進費							
事業概要 認知症ケアシンポジウムの開催、認知症ケアパス作成・認知症カフェ実施の検討会議、各種研修の実施など。							
評価 拡充							
(内訳)	評価	拡充	継続	改善	縮小	廃止	その他
	人数(人)	11	0	0	0	0	0
【評価説明】							
超高齢社会の進展に伴い、認知症高齢者の増加が見込まれる中で、その予防や支援の取り組み内容はさらに拡充していくべきであると考えます。 今後、一層の事業の拡充を進めるために庁内の組織体制を整えとともに、地域や市民等と連携・協力した支援や見守りを推し進められるよう取り組まれない。							



事業名	学校保健推進事務費 (中学校スクールランチ運営費)						
事業概要	スクールランチ利用促進のためのシステム変更や、カラーのメニュー表を市内全中学生に配布。						
評価	継 続						
(内訳)	評価	拡充	継続	改善	縮小	廃止	その他
	人数(人)	1	8	2	0	0	0

【評価説明】

中学校では、「家庭弁当持参制」を基本とし、その補完制度としてスクールランチを行っている。現在、中学校給食の導入の方向性を検討されているところであるが、導入するとしても他市の例から4年から7年程度の期間を要すると考えられることから、スクールランチ制度は継続する必要がある。

生徒や保護者のさらなるニーズ把握に努め、弁当を持参できない生徒が利用しやすい制度として利便性の高い運用に努められたい。

事業名	ファミリー・サポート・センター活動費						
事業概要	子どもの送迎や預かり等のサービスを、利用会員と提供会員で相互援助活動ができるよう調整する事業をNPO法人に委託。						
評価	継 続						
(内訳)	評価	拡充	継続	改善	縮小	廃止	その他
	人数(人)	2	9	0	0	0	0

【評価説明】

保育所や学童保育への送迎等のサービスを中心に利用されており、保護者の仕事と子育ての両立を支援する重要な事業であるが、利用会員に対して提供会員が少なく、利用者ニーズに答えきれていない面がうかがえる。

現在、提供会員を増加するべく種々の取り組みを行っており、少しずつ改善されているところであることから、今後も引き続き提供会員の増加を目指して広報・啓発に努められたい。

事業名	中心市街地活性化推進費						
事業概要	草津イルミネーション事業費補助金の交付、niwa+(ニワタス)完成記念式典の開催、草津駅東口緑化広場清掃業務の委託。						
評価	改 善						
(内訳)	評価	拡充	継続	改善	縮小	廃止	その他
	人数(人)	0	1	10	0	0	0

【評価説明】

草津駅を中心とする中心市街地の活性化に向けて、今日までの運営体制等を検証し、より効果的な事業の検討および実施に取り組むことが必要である。

特にniwa+(ニワタス)については、まちなかへの回遊性の向上や賑わいの創出につながるように、改めて所期の目的を達成できるよう、危機感を持って取り組みを進められたい。

事業名	学校ICT推進費						
事業概要	タブレット型コンピューターの整備(全小学校普通学級、全小中学校支援学級)、学校ICT支援員の配置。						
評価	継 続						
(内訳)	評価	拡充	継続	改善	縮小	廃止	その他
	人数(人)	3	8	0	0	0	0

【評価説明】

ICTの積極的な導入により、子どもたちの学習意欲の向上や教職員のICTを活用した指導力の高まりがうかがえる。今後、導入による成果を検証しながら、より効果的かつ幅広い活用に努められたい。

また、その活用について学校間や教職員間でバランスを欠くことのないよう、学校ICT支援員の適時・適切な配置も含め、粘り強い取り組みを推進されたい。

事業名	自転車安全安心利用推進費						
事業概要	自転車安全安心利用指導員の配置。自転車安全安心利用教室の開催など。						
評価	拡 充						
(内訳)	評価	拡充	継続	改善	縮小	廃止	その他
	人数(人)	6	5	0	0	0	0

【評価説明】

自転車に関する交通事故が多発している状況を踏まえ、さらなる自転車の安全で安心な利用の促進に向けて、幅広い世代に対する自転車運転マナーやルールの周知・啓発ならびに必要な道路改良の整備等に取り組まれたい。

事業名	草津川跡地整備事業費						
事業概要	区間2、区間5の事業用地の取得、実施設計業務の完了および造成工事の着手。						
評価	改 善						
(内訳)	評価	拡充	継続	改善	縮小	廃止	その他
	人数(人)	0	4	7	0	0	0

【評価説明】

現在、区間2と区間5の工事が順調に進んでいることは評価するものの、本事業は多額の事業費を要することから、今後も市民ニーズを的確に把握し、事業を進めることが必要である。

また、草津川跡地の立地特性を活かし、緊急輸送道路として琵琶湖湖岸道路から国道1号までの間をつなぐという本事業の一方の目的を達成するために、JR交差部等の諸課題に対して鋭意取り組まれたい。